

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社 ワイテック 海田工場

(2) 事業所の所在地

広島県安芸郡海田町曾田3-74

(3) 業種

3133 自動車部分品・付属品製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成 28 年度を基準年度とし、平成 29 年度から令和 3 年度までの 5 年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度		計画期間の実績								
		上段：見込量 (b)	下段：削減率 (c)	(上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))								
	平成28年度	令和 3年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
エネルギー起源CO ₂	7,154	6,697	-6.4	7,174	-0.3	6,939	3.0	5,779	19.2	100.0	100.0	
非エネルギー起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
温室効果ガス実排出量総計	7,154	6,697	-6.4	7,174	-0.3	6,939	3.0	5,779	19.2	0	100.0	0
温室効果ガスみなし排出量												
実績に対する自己評価	基準年度に比較してCO ₂ 排出量が19.2%と大幅に減少しているが、生産量も約24%減少しているために排出量削減を評価できる数値ではない。											

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産個数

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度		計画期間の実績							
		上段：目標 (b)	下段：削減率 (c)	(上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))							
	平成28年度	平成33年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
エネルギー起源CO ₂	0.000165	0.000152	-7.5	0.000165	-0.3	0.000160	2.6	0.000183	-11.3	100.0	100.0
非エネルギー起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス排出量総計	0.000165	0.000152	-7.5	0.000165	-0.3	0.000160	2.6	0.000183	-11.3	100.0	100.0
エネルギー消費原単位 (原油換算 (k))	0.000059	0.000055	-6.8	0.000059	0.0	0.000057	2.7	0.000068	-15.5	100.0	100.0
実績に対する自己評価	温室効果ガス排出量、原油換算のどちらの原単位も基準年度、昨年度のどちらとの比較において悪化している。更なる省エネ活動を通じて目標達成出来るようにする必要がある。										

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	電気使用量原単位で 前年度比1.5%削減	設備と連動した機器自動運転に変更 省エネ型照明設備の導入 不要設備の電源オフ 冷暖房温度の適正管理 設備運転の省エネ改善の実施 インバートを活用した機器運転の導入
2	化石エネルギー 使用量の削減 (ガソリン、軽油)	化石エネルギー使用量 前年度比 1.5%削減	荷置レイト改善による走行距離短縮(軽油) 軽油の使用量監視 使用機会ごとの燃料使用量監視(ガソリン)
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み(環境価値の活用等)

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	ISO14001 取得		全社でのISO14001への取り組み活動実施
2	省エネ活動の実施		月1回の会議実施により省エネ活動の取り組み状況および結果について報告
3	社内報告会での 省エネ活動報告 実施		月1回実施の社内コスト削減報告会において 省エネ活動の実績を報告

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。